資料７-３

修繕費について

平成28年９月29日

大阪ガス株式会社

資料目次

1　修繕費の概要　… P.3
2　修繕費の算定方法　… P.4
3-１　基準修繕費　算定ルール　… P.5
3-２　基準修繕費　算定まとめ　… P.6
4-１　ガスメーター修繕費　算定まとめ　… P.7
【参考】ガスメーターの種類と費用区分　… P.8
【参考】ガスメーターの調達について　… P.9
4-２　ガスメーター修繕費　算定方法（本体費用）　… P.10
4-３　ガスメーター修繕費　算定方法（取替費用）　… P.11
【参考】修繕費の推移　… P.12

1．修繕費の概要

- 基準修繕費は、算定省令に定められた算式に従い、原価算定期間の期首帳簿原価に直近2年間の平均修繕費率を乗じて算出しています。
- また、ガスメーター修繕費も、算定省令に基づき、修繕単価に原価算定期間での取替・修繕数量を乗じて算出しています。
- 算定に際して、期首帳簿原価のうち新規取得分、およびガスメーターに係る修繕費に経営効率化を反映しております。

修繕費の内訳

※ 原価算定期間：平成26年度下期～平成29年度上期　（億円）

		申請原価（A）	現行原価※（B）	差（A－B）
基準修繕費	期首帳簿原価 〈①〉	18,877	18,824	＋53
	経常修繕費 〈②〉	184	190	▲6
ガスメーター修繕費		72	79	▲7
合　計		256	269	▲13

②＝①×平均修繕費率（0.97%）

平均修繕費率＝直前2年間の経常修繕費の合計 ÷ 直前2年間の期首帳簿原価の合計

（参考）修繕費率の推移

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
修繕費率	1.01%	1.09%	1.09%	1.02%	0.99%	0.96%

2．修繕費の算定方法

● 修繕費は、算定省令に基づき、基準修繕費およびガスメーター修繕費を算定しています。

算定省令　別表第１第１表（３）「修繕費」

A．基準修繕費

○基準修繕費（e）
　＝原価算定期間の期首帳簿原価（d）※１
　　×原価算定直前２年間の平均修繕費率（c）
　　×（12÷事業年度月数）
○平均修繕費率（c）
　＝原価算定直前2年間の経常修繕費（b１＋b２）　※２
　　÷原価算定直前2年間の期首帳簿原価（a１＋a２）※１

※１：土地・ガスメーター除く、工事負担金圧縮後
※２：ガスホルダー修繕引当金に係る費用を算入していない場合で、原価算定期間に引当を行う場合には適正な額を加算可

B．ガスメーター修繕費

○ガスメーター修繕費（f）
　＝「原価算定期間中のガスメーターの取替計画、修繕計画等に対応する数量」
　　×「時価を基礎とする適正な単価」

算定省令　様式第２「営業費等項目別算定明細表・修繕費」

		直近実績			H29年度	H30年度	H31年度	原価算定期間計
		H26年度	H27年度	平均修繕費率				
供給設備	期首帳簿原価	a１	a２					
供給設備	経常修繕費	b１	b２	c ＝ (b１＋b２) / (a１＋a２)				
基準修繕費 (A)	期首帳簿原価				d１	d２	d３	d４＝d１～３計
基準修繕費 (A)	経常修繕費				e１＝d１×c	e２＝d２×c	e３＝d３×c	e４＝e１～３計
ガスメーター修繕費 (B)					f１	f２	f３	f４＝f１～３計
合　計					g１＝e１＋f１	g２＝e２＋f２	g３＝e３＋f３	g４＝g１～３計

3-1．基準修繕費　算定ルール

● 基準修繕費は、算定省令に定められた算式に従い、原価算定期間の期首帳簿原価に直近2年間の平均修繕費率を乗じて算出しています。

基準修繕費の算定方法

平均修繕費率(c) ＝ 経常修繕費(b) ／ 期首帳簿原価(a)

基準修繕費(e) ＝ 平均修繕費率(c) × 期首帳簿原価(d)

算定に用いる費用･資産の範囲

費用区分	製造費	供給販売費		一管費
		供給	販売	
修繕費		経常修繕費(b)		

➢ 供給設備に係る修繕費

資産区分	製造資産	供給資産	業務資産	
			販売資産	一管資産
帳簿原価		期首帳簿原価(a)		

➢ 固定資産等明細表における「供給設備」

資産区分	製造資産	供給資産（＝託送）	業務資産		
			販売資産		一管資産
			託送	非託送	
帳簿原価		期首帳簿原価(d)	期首帳簿原価(d)		

3-2．基準修繕費　算定まとめ

修繕費率の算定

（億円）

	H26年度	H27年度	平均	平均修繕費率
期首帳簿原価※1	17,837	18,099	**17,968**	**0.97%**
経常修繕費※2	176	173	**175**	

※1　供給設備に係る期首帳簿原価
※2　供給設備に係る修繕費

基準修繕費の算定

（億円）

	H29年度	H30年度	H31年度	平均
期首帳簿原価※3	18,637	18,873	19,120	**18,877**
経常修繕費※4	181	183	186	**184**

※3　供給設備および販売設備のうち託送分に係る期首帳簿原価
※4　供給設備および販売設備のうち託送分に係る修繕費。期首帳簿原価×平均修繕費率(0.97%)にて算定。

4-1．ガスメーター修繕費　算定まとめ

- ガスメーター修繕費は、修理品であるガスメーター本体の調達費用と取替費用を合計して算定しています。
- 原価算定期間のガスメーター修繕費は、直近3か年実績を下回る計画となっています。

ガスメーター修繕費

（億円）

	H29年度	H30年度	H31年度	平均（H29～H31年度）	実績（H25～H27年度）
本体費用	53	52	53	53	63
取替費用	19	19	20	20	22
合計	72	71	74	72	86

【参考】ガスメーターの種類と費用区分

● ガスメーター本体の調達費用のうち、修理品調達に係る費用のみがガスメーター修繕費として計上されます。

ガスメーター調達の費用区分のイメージ

<table>
<tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">能力
（目安）</th><th rowspan="2">主な用途</th><th colspan="2">費用区分</th></tr>
<tr><th>新品</th><th>修理品</th></tr>
<tr><td rowspan="2">膜式</td><td>40号未満</td><td>家庭用・業工用</td><td>消耗品費</td><td rowspan="2">修繕費</td></tr>
<tr><td>40号以上</td><td rowspan="2">業工用</td><td rowspan="2">設備投資</td></tr>
<tr><td>ルーツ式
タービン式</td><td>－</td><td>設備投資</td></tr>
</table>

膜式
（40号未満）

膜式
（40号以上）

ルーツ式

タービン式

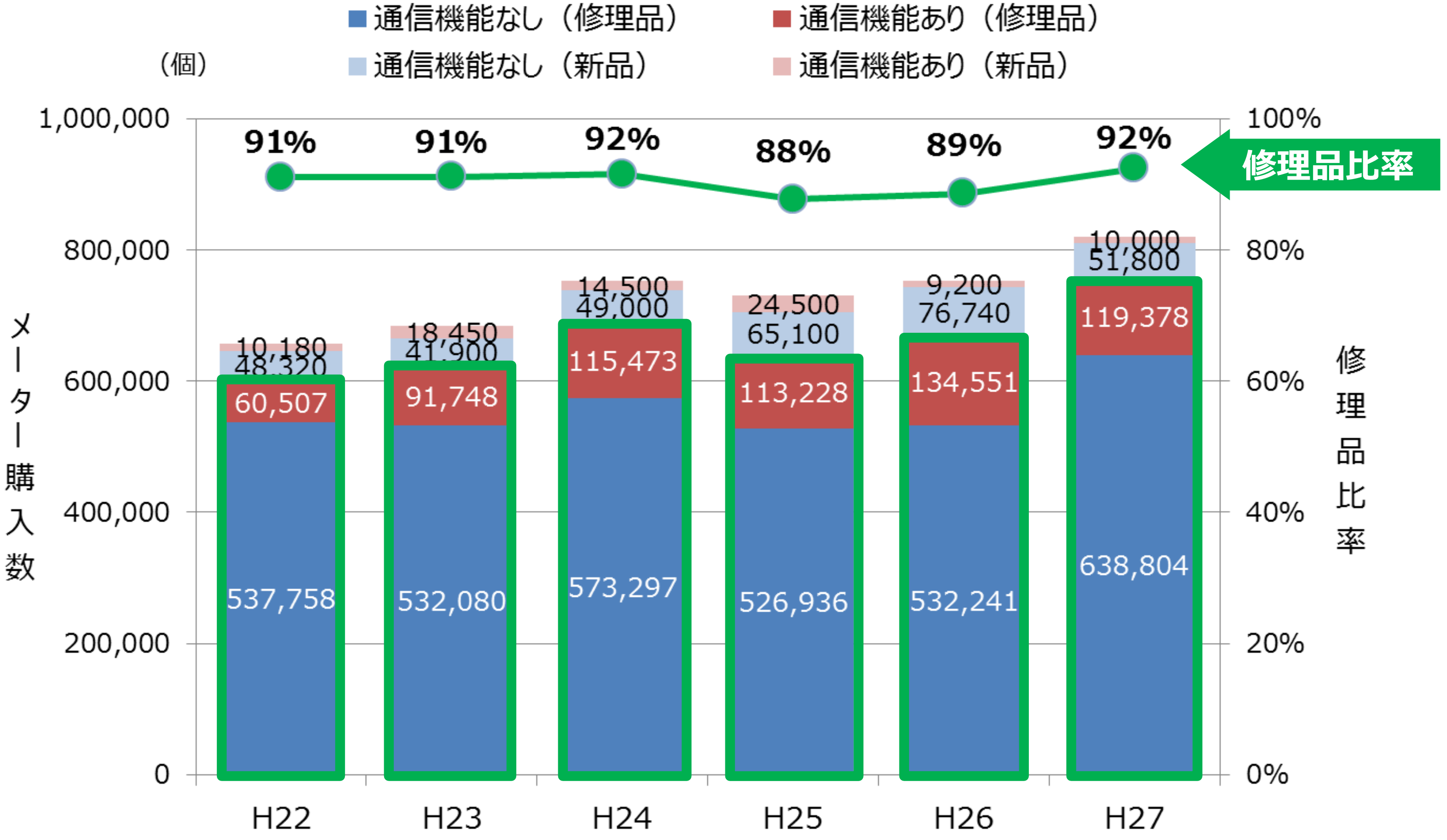
【参考】ガスメーターの調達について

- H23年度より※1、ガスメーター購入後10年ごとに修理を繰り返し、計60年間利用をすることとし、「新品メーター」購入数の増加を抑制しています。
- ガスメーター購入に占める修理品の比率は約9割で推移しています。

※1　H22年度までは購入後40年間使用することとしていた

種類別メーター購入数※2と修理品比率

※2「4号」･「6号」メーターを対象
（全家庭用メーター1.6号～10号の約95%超）



4-2．ガスメーター修繕費　算定方法（本体費用）

- ガスメーター本体(修理品)の調達費用は、ガスメーター種類ごとに算定した調達費用の合計となります。
- ガスメーター種類ごとの調達費用(修理品)は、直近実績に今後の効率化を織り込んだ単価に、原価算定期間に必要な修理品メーター数を乗じて算出しています。

ガスメーター調達費用（修繕費）の算定

ガスメーター調達費用 ＝ 修理品A調達費用　修理品B調達費用　修理品C調達費用　修理品D調達費用　…

ガスメーターの種類ごとに算定した調達費用の合計

ガスメーター種類ごとの調達費用の算定

直近の修理品1個の調達コスト × 95.2%※ × 原価算定期間に必要な修理品メーター数

単価 × 数量

※今後の効率化▲4.8%を反映

4-3．ガスメーター修繕費　算定方法（取替費用）

- ガスメーター取替費用は、取替区分ごとに算定した費用の合計となります。
- ガスメーター取替区分ごとの費用は、直近実績に今後の効率化を織り込んだ単価に、原価算定期間の取替予定数を乗じて算出しています。

ガスメーター取替費用（修繕費）の算定

ガスメーター取替費用 ＝ 中小型膜式メーター取替費用　大型膜式メーター取替費用　大容量メーター取替費用　その他費用

取替区分ごとに算定した費用の合計

取替区分ごとの費用の算定

直近の
メーター1個の取替費用 × 95.2%※ × 原価算定期間に取替予定のガスメーター数

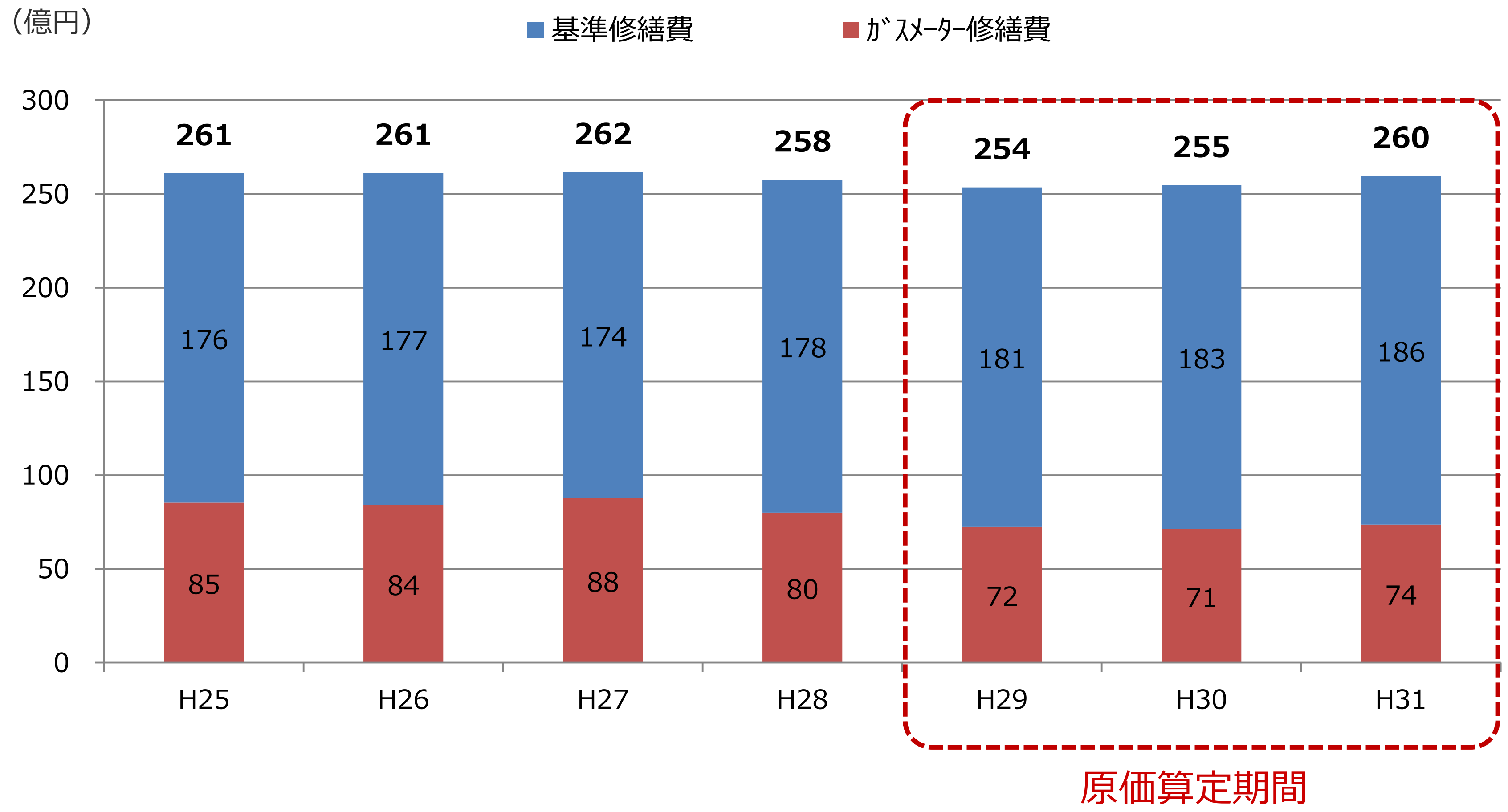
単価 × 数量

※今後の効率化▲4.8%を反映

【参考】 修繕費の推移

● 修繕費は、概ね同水準で推移しています。

基準修繕費、ガスメーター修繕費の推移



以　上